

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



ことは  
**外村 琴羽** ちゃん (1歳)

父・有也 さん 母・岬 さん  
(浅井区)

これからも笑顔、元気  
いっぱい育ててね

たくま  
**田上 拓磨** くん (11か月)

父・大樹 さん 母・智紅子 さん  
(有安区)

お姉ちゃん  
いっぱい遊んでね♥



★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

## Child-Care

1月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園 ☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

19日(金) 誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター  
(竜野保育園内) ☎096-234-0305

5日(金) 七草を探しに行こう

10日(火) 製作(福笑い)

12日(金) 折り紙遊び

15日(月) けん玉作り

17日(水) 園内散歩

19日(金) お誕生会(要予約)

22日(月) 親子で読書

24日(水) おやつ作り

26日(金) 砂場遊び

29日(月) 鬼のお面作り

31日(水) お絵かき

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## Health

町総合保健福祉センターからのお知らせ

# 小・中学生が学ぶ 認知症サポーター養成講座

◆認知症の方を支える基盤の  
必要性が高まる

高齢者人口の増加に伴い認知症対策が急務となっており、対策の方向性を指し示す国の「新オレンジプラン(正式名称・認知症施策推進総合戦略)」が策定されています。認知症の方が2025年に約700万人に上ることから、社会全体で認知症の方を支える基盤をつくるために、認知症の基礎知識を身に付け、対応することのできる「認知症サポーター」の育成を進めることも打ち出されています。

町も認知症高齢者にやさしい地域をつくるために、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

## あゆみだより 介護の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
**福田 久美子** 保健師

町では、認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」の養成講座を開催しています。支え合いの輪を広げるために、皆さんもぜひ参加してみませんか。

「認知症サポーター養成講座」を開催しています。今年度は、新しい試みとして、甲佐中学校と乙女小まつやま塾で「養成講座」を開催しましたので、その実施内容についてご紹介します。

◆甲佐中学校「認知症サポーター養成講座」

11月6日(月) 甲佐中学校3年生76人を対象に、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。(有)せせらぎ代表・高橋恵子氏を講師としてお招きし、認知症にはさまざまな種類の症状があることや認知症サポーターの役割についてご講話いただきました。講話内容を基に認知症についての10問クイズを出題し、生徒の皆さんがグループごとに回答を行い、講話の学びの確認を行いました。また、生徒の皆さんにアンケート回答もしていただきました。認知症についてよく分かった、学んだことを生かしたいという意見をいただき、とてもうれしかったです。

◆乙女小まつやま塾「認知症サポーター養成講座」

11月17日(金) 乙女小まつやま塾の児童53人を対象に、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。(有)せせらぎ代表・高橋恵子氏と崎山良好さん(下田口区)を講師としてお招きし、認知症に関する説明と認知症の方を介護しているご家族からのメッセージについてお話しいただきました。崎山さんから、介護しているご

家族の生活や認知症の症状を具体的に話をしていたいただきました。「孫の顔を見るととても喜んでいたので、皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんのところに行つてお顔を見せてあげてくださいね」と、メッセージをお伝えいただき、児童の皆さんは真剣にお話を聞いていました。その後、町地域包括支援センターから認知症になった祖母を孫の男の子の視点で描いた絵本『ばあばは、だいじょうぶ』(童心社、作・楠章子氏、絵・いしいつとむ氏)の読み聞かせを行いました。

その後、高橋恵子氏から認知症についてご講話いただいて、「認知症になっても、きれいなものはきれいと分かるよ、子どもたちの笑顔は大好きだよ」と、心は生きていることをしっかりと児童の皆さんにお伝えいただきました。児童の皆さんがグループワークで「今回学んだこと」「自分たちができること」について、それぞれの思いを書いてくれました。出来上がったグループワークシートは、絵を描いてとてもかわいい仕上がりとになりました。とてもいい意見がありましたので、乙女小校内に展示していただいています。

町は、今後も「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症にやさしいまちづくりに取り組んでいきます。

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先  
・町総合保健福祉センター  
・町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。